

「【第6弾】歌舞伎や映画、銀幕が伝えた記憶を宝箱で守る。」プロジェクトのご報告

平成24年から、皆様に支えられて続けてまいりました松竹大谷図書館のクラウドファンディングも、今回で6回目となりました。平成29年9月5日より、50日間にわたって行った【第6弾】では、主に電動移動書架の基板の交換を目的とした平成29年度図書館運営費160万円の他に、戦前から昭和27(1952)年までに製作された作品の【映画スクラップ】233冊のための個別のアーカイバル容器「タトウ式保存箱」と、昭和28(1953)年から昭和41(1966)年にかけて製作された作品のスクラップ1,596冊のためのアーカイバル容器「組み立て式棚はめ込み箱」を制作するための費用90万円、合計250万円を目標金額と致しました。今回も開始直後から、順調に皆様のご支援を頂いておりましたが、後半ご支援が止まってしまう、皆様には大変ご心配をお掛け致しました。松竹大谷図書館でもスタッフが毎日PCの前で止まってしまった数字を見て悩んでおりました。しかし今回も、皆様の力強く温かい応援で、募集終了前日に目標額に達する事が出来、結果220人の方から260万5千円のご支援が寄せられ、この度も無事プロジェクトを成立させる事が出来ました！運営費では、電動移動書架の基板の交換について一番使用頻度の高いブロックの基板を交換し、皆様のご支援金により平成29年度中に修理費を入金する事が出来ました。実は本年は、他の事業収益が思うように伸びず、クラウドファンディング開始より初めて、収支が赤字となってしまいました。しかし、そんな中でも、皆様の応援とご支援に支えられ、ご支援金により電動移動書架の修理が出来、そしてアーカイバル容器を制作する事で【映画スクラップ】の劣化の進行を抑え、未来へ伝える準備が出来ました事を心から感謝申し上げます。当館では、今後もプロジェクトおよび資料の保存について取り組んでまいりますので、引き続き当館の活動をお見守り下さいますようお願い申し上げます。

支援金と予算に関するご報告 220人の方からのご支援 260万5千円

今回の第6弾では、目標額の250万円を上回る、260万5千円のご支援をいただきました。

【支援金の使用内訳】

《平成29年度運営費》予算160万 電動書架1ブロック分基板交換費 1,043,474円 図書費(図書・雑誌の購入) 267,460円 クラウドファンディング利用料 393,876円 計 1,704,810円	《アーカイバル容器(保存箱)制作費》予算90万 「タトウ式保存箱」233個、「組み立て式棚はめ込み箱」48個制作費 900,190円
合 計	2,605,000円

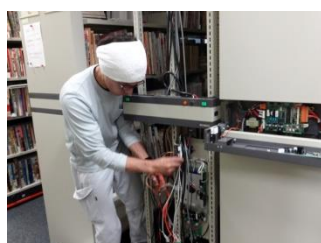
【運営費の内容】

■電動書架1ブロック分基板交換費■ 1,043,474円

部品のメンテナンス期間が終了し、経年劣化が進んだ電動移動書架の基板について、48台のうち10台の移動書架の基板を新しいものに交換しました。これで、電動書架の台車の寿命を延ばすことが出来ます。外した古い部品は、すべてのブロックの基板交換が終わるまで、交換部品として大切にストックしておきます。



交換用の新品の基板



移動書架のパネルを外したところ



二人がかりでの交換作業



外した古い部品

■図書費(図書・雑誌の購入)■ 267,460円

演劇・映画の専門誌の年間購読料(3誌分27,179円)、『'16年鑑代表シナリオ集』(2,935円)、その他に『国際映画新聞復刻版』(1冊分21,600円)や、『戦時統制化映画資料集』(9冊分177,120円)といった高額な戦前雑誌や資料の復刻版を購入する事ができました。また、『ミュージカル映画事典』(12,706円)、『日本戯曲大事典』(25,920円)を購入致しました。

【今回のプロジェクトにご支援くださった方々の内訳】 計236口、220人

■3千円(40口/39人) ■5千円(71口/65人) ■1万円(95口/89人) ■3万円(16口/16人) ■5万円(14口/13人)

※異なる金額に複数口ご支援頂いた方を、それぞれの支援人数に含んでいます

【お名入れ希望のあった台本カバー】 ※後に件数が無い作品は1件

【映画台本】

第1作『男はつらいよ』(3件)/第11作『男はつらいよ 寅次郎忘れな草』/第27作『男はつらいよ 浪花の恋の寅次郎』/『お茶漬の味』(2件)/『人生劇場 飛車角』/『幕末太陽傳』/『俺は待ってるぜ』/『幸福の黄色いハンカチ』(2件)/『マルサの女』(2件)/『うなぎ』



カバーにお名前を入れた台本

【歌舞伎・新派台本】

『通し狂言 仮名手本忠臣蔵 第二部』/『春重四海波』/『あらしのよるに』(2件)/『京鹿子娘五人道成寺』/『傾城反魂香 土佐将監閑居』(2件)/『通し狂言 しらぬい譚』(2件)/『猿翁十種の内 黒塚』/『猿若江戸の初櫓』/『門出二人桃太郎』(5件)/『梅ごよみ』(2件)/『けいせい浜真砂 女五右衛門』/『醍醐の花見』/『伊勢音頭恋寝刃』/『花街詞合鏡』/『梶原平三誉石切 鶴ヶ岡八幡社頭』/『怪談乳房榎』/『氷艶 破沙羅』(11件)/『澤瀉十種の内 浮世風呂』/『彦山権現 誓助剱 毛谷村』/『黒蜥蜴』(3件)/『秋葉権現廻船語 通し狂言 駄右衛門花御所異聞』(6件)/『鬼一法眼三略巻 一條大蔵譚』/『東海道中膝栗毛 歌舞伎座捕物帖』(3件)/『野田版 桜の森の満開の下』(5件)/『ひらかな盛衰記 逆櫓』(2件)/『再桜遇清水 桜にまよふ破戒清玄』(3件)/『通し狂言 霊駿亀山鉾 亀山の仇討』(4件)/『ワンピース』(3件)

【見学会報告】

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/67990>



『東京物語』の資料をお見せしています



映画スクラップが並んだ閲覧室の机



カード式のレファレンスツールの説明

平成29年11月30日(木)に、5万円の支援をしてくださった方を対象として、松竹大谷図書館見学会を開催、午前(10～12時)と午後(14～16時)の2回に、合わせて7名の方が参加して下さいました。

まず閲覧室で、今回のご支援へのお礼をスタッフ6人で述べたあと、平成29年3月歌舞伎座公演の『助六由縁江戸桜』の資料、そして映画は『幸福の黄色いハンカチ』(1977年)と『東京物語』(1953年)の資料をご覧に入れながら当館の資料の特徴についてご説明しました。閲覧室の机には、今回のプロジェクトのご支援でアーカイバル容器(保存容器)を制作した各年代の【映画スクラップ】を広げました。また、奥の壁際には昨年2月に歌舞伎座で上演された中村勘太郎、長三郎兄弟の初舞台とその左側には昭和62年1月歌舞伎座の中村勘太郎(現勘九郎)と七之助兄弟の初舞台の『門出二人桃太郎』のポスターを並べ、4人の桃太郎を同時にご覧頂きました。閲覧室の目録カードボックス前には、鶴田浩二さん(『忠臣蔵 花の巻、雪の巻』1954年)、美空ひばりさん(『伊豆の踊子』1954年)、石原裕次郎さん(『黒部の太陽』1968年)の出演作のポスターを額に入れてイーゼルで展示しました。今回のプロジェクトのお礼で、台本カバーにお名前を入れる台本を選んでいただく作品リストに名前のあがった俳優さんの出演作です。

また、事務所内では、演劇の上演記録を調べたり、雑誌の記事を主題別に調べたりするオリジナルのレファレンスツールについてご説明しました。レトロな木製や金属製のカードボックスに、カードが配列されたレファレンス用のツールで、今はもちろんデータベースが主流ですが、今でも主題が曖昧な検索を行う場合などは、アナログなカード方式が大活躍します。

その後、当館の書庫をご案内しました。まず、今回のプロジェクトの支援金により、基板の交換が完了し、起動が非常にスムーズとなった一番手前の移動書架を動かして、ご覧に入れました。その後、劇場プログラムや台本を中心に、当館の資料がどのように書架に並んでいるかをご覧頂きました。歌舞伎座の筋書(劇場プログラム)については、初日から発売される絵看板が大きく掲載されている初版と、中日過ぎから売られるその月の上演写真が掲載されている再版の違いをご説明しました。大劇場の歌舞伎公演の筋書ではよくあることですが、その月のうちに舞台写真が掲載されたプログラムが売り出されるので、同じ公演でも、プログラムが2種類保存される事になります。

雑誌書架では、松竹関係の雑誌をご紹介しました。映画では『蒲田』『オール松竹』『松竹社報』、また演劇雑誌では、『少女歌劇脚本集』『松竹歌劇』などをお見せし、特にグラビアページの美しい写真などをご紹介しました。また、1972年に創刊され、2011年まで発行されていた情報誌『ぴあ』をお見せしたところ、幅広い世代の見学者の方がいらしたので、初めて実物の『ぴあ』をご覧になった方、また、毎週活用されていた方など、さまざまな感想を頂きました。



洋画の劇場プログラムの書架



歌舞伎台本の書架



アーカイバル容器「棚はめ込み箱」をはめ込んだ映画スクラップの書架

洋画の劇場プログラムの書架では、昨年秋続編が封切られて話題となった『ブレードランナー』(1982 年)や、2019 年に新作公開予定の「インディ・ジョーンズ」シリーズ(1981 年～2008 年)など、ハリソン・フォード主演作品のプログラムをご紹介しました。

演劇の舞台写真や映画のスチール写真は封筒に入れて、移動書架に搭載された引き出しに配列しています。歌舞伎の写真では舞台面という大道具を記録するための細長い写真や、俳優が大きく写された舞台写真、また映画の写真ではグランドスコープという横に細長いワイドスクリーンが流行った時代の横長のスチール写真などをご紹介しました。

歌舞伎の台本では、一人の俳優が担当する台詞だけを書き抜いた書抜台本や、竹本の太夫が手書きで自作する床本、通し上演の台本でも全幕が一冊にまとまった分厚い台本や、幕ごとに分冊された台本など様々な種類の台本をご紹介しました。松竹映画の台本では、戦前の内務省検閲台本や、戦後の GHQ 検閲台本、また 1 つの作品で準備稿から完成台本(出来上がった映画から採録されて作られる台本)まで各段階の台本を数種類所蔵している様子などをご観いただきました。

【映画スクラップ】の棚では、経年劣化が進んだスクラップの状態や、今回のプロジェクトのご支援で制作するアーカイバル容器についてご説明しました。また見本で作って頂いた「棚はめ込み箱」が、書庫の棚にはめ込まれ、中に 30 冊程のスクラップを入れてあるところをご観いただきました。

台本カバーへのお名前の記載は見学会にお越しになる方の分を事前に終えていましたので、書庫見学の際に請求記号を手掛かりに、その台本を所定の配架場所から取り出して頂きました。書庫のご案内の後は再び閲覧室に戻り、カバーにお名前をお入れした台本をご観頂いたり、アンケートをお書き頂いたりしました。

今回は司書体験をして頂かずに、その分書庫をたっぷりとお見せするつもりでしたが、やはりあっという間の 2 時間で、最後は少し駆け足気味の見学会でした。5 万円をご支援

頂いた方で、見学会当日おいでになれなかった方には、ご予約制の図書館ガイドツアーご招待券をお送りしました。ぜひご予約の上、ご来館下さい！

【映画スクラップを守る宝箱 アーカイバル容器に関するご報告】

■映画スクラップに関するご報告■

【倍賞千恵子さん出演映画のスクラップ紹介】2017 年 09 月 14 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/63133>

【木下恵介・黒澤明・小津安二郎作品の映画スクラップ紹介】2017 年 10 月 22 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/65278>

【あと 6 時間！そして小林正樹・野村芳太郎作品のスクラップ紹介】2017 年 10 月 25 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/65416>

■アーカイバル容器に関するご報告■

【アーカイバル容器の試作品を作って頂きました】2017 年 09 月 22 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/63604>

【アーカイバル容器の制作をお願いする資料保存器材さんについて】2017 年 10 月 12 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/64725>

【プロジェクトが成立いたしました&アーカイバル容器制作始動！！】2017 年 10 月 26 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/65495>

【映画スクラップの採寸作業をしていただきました】2017 年 11 月 06 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/66076>

【宝箱 (アーカイバル容器) が納品されました！】2017 年 12 月 20 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/69064>

【株式会社資料保存器材見学報告】2017 年 12 月 22 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/69281>

【HP お名前掲載しました&アーカイバル容器設置！】2018 年 01 月 09 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/70052>

【アーカイバル容器「タトウ式保存箱」へのスクラップ収納作業！】2018 年 03 月 30 日

<https://readyfor.jp/projects/ootanitoshokan6/announcements/74406>



採寸作業



タトウ式保存箱の背にタイトルを書く作業

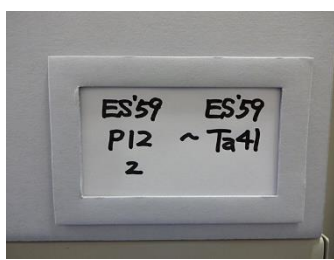


スクラップ収納作業

■4月25日現在、「タトウ式保存箱」へのスクラップ収納 140 冊完了、平成 30 年夏までに全冊収納完了予定



組み立て式棚はめ込み箱



カードホルダーに請求記号が入った



背にタイトルが入った「タトウ式保存」



半分以上の箱にスクラップを収納

【平成 28 年度松竹大谷図書館事業報告】

■資料の収集・整理■

平成 29 年度増加資料点数：7,143 点／平成 29 年度総資料点数：471,510 点

■上演年表の作成■

資料整理の参考とするため、またレファレンス・ツールとして「演劇上演記録」の作成を行った。今期の入力データ件数は 2,839 件。この「演劇上演記録」を利用して、歌舞伎座、新橋演舞場、大阪松竹座、明治座、博多座、京都顔見世、名古屋顔見世などの歌舞伎公演のプログラム 21 冊に演目別の「上演記録」を作成・掲載した。

■サービス■（平成 29 年度開館日数：206 日）

利用者数：4,050 人（一日平均 20 人）／利用点数：46,833 点（一日平均 227 点）

平成 29 年度レファレンス(演劇・映画に関する調査協力)件数：1,167 件（一日平均 6 件）

当館の利用案内や他館への案内件数：15,148 件（1 日平均 73 件）

■大谷竹次郎賞■

優秀な新作歌舞伎及び新作舞踊劇の脚本に贈る「大谷竹次郎賞」の副賞として、「松竹大谷図書館賞」(記念リーフ)を贈呈。平成 29 年度は受賞作なし。

■閲覧室内資料展示■

- | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| ■第 63 回「新国劇 100 年」展 | (平成 29 年 3 月 16 日～4 月 26 日) |
| ■第 64 回「山田洋次監督」展第五弾 | (平成 29 年 4 月 28 日～6 月 28 日) |
| ■第 65 回「時代劇スター 萬屋錦之介」展 | (平成 29 年 6 月 30 日～8 月 15 日) |
| ■第 66 回「大政奉還 150 年」展 | (平成 29 年 8 月 30 日～10 月 25 日) |
| ■第 67 回「三船敏郎」展 | (平成 29 年 10 月 27 日～12 月 26 日) |
| ■第 68 回「高麗屋三代同時襲名披露」展 | (平成 30 年 1 月 11 日～2 月 21 日) |
| ■第 69 回「明治 150 年-慶応 4 年から明治元年へ-」展 | (平成 30 年 2 月 23 日～4 月 25 日) |

第63回「新国劇100年」展



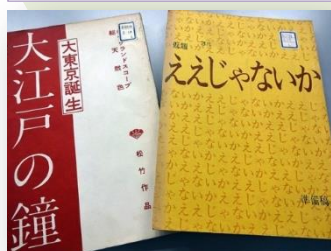
第64回「山田洋次監督」展第五弾



第65回「時代劇スター 萬屋錦之介」



第 66 回「大政奉還 150 年」展



第 67 回「三船敏郎」展



第68回「高麗屋三代同時襲名披露」展



第 69 回「明治 150 年」展



■資料提供■（主なもの）

展 示

- 菊田一夫記念館（岩手県奥州市）常設展示コーナー
映画『鐘の鳴る丘』ポスター（複製・2枚）を、前年度に引き続き展示に提供
- 「高麗屋三代襲名記念展」2017年8月3日～9日 和光ホール
『俳優帖』より七代目松本幸四郎筆短冊を展示に提供
- 「連載 40 周年記念 ガラスの仮面展」2017年8月23日～9月4日 銀座松屋 8 階イベントスクエア
『ガラスの仮面』上演台本（昭和 63 年 8 月新橋演舞場）を展示に提供
- 「松竹監修 歌舞伎年賀状・松竹歌舞伎屋本舗セレクション」 2017 年 9 月 1 日～30 日 東京中央郵便局
「菅原伝授手習鑑 車引の場」の立体展示に、組上燈籠絵復刻版「車引」を提供
- 「京橋郵便局ウィンドウディスプレイ」2017 年 12 月 1 日～2018 年 1 月 京橋郵便局
「菅原伝授手習鑑 車引の場」の立体展示（部分）に、組上燈籠絵復刻版「車引」を提供
- 「つなぐ・受け継ぐ・切り拓く 歌舞伎の世界展」2017 年 12 月 27 日～2018 年 1 月 4 日 池袋西武店 7 階催事場
第一次歌舞伎座初開場辻番付（復刻版）・戦前及び戦後の歌舞伎公演プログラムなどを展示に提供
- 「三代同時襲名記念特別展「高麗屋のコリヤイヤ」」2018 年 1 月 2 日～3 月 27 日 歌舞伎座ギャラリー
高麗屋関連書籍の表紙を写真パネル「高麗屋の本棚」にして展示に提供
- 平成 29 年度特別展「日本画三山 杉山寧・高山辰雄・東山魁夷 表紙絵の世界とデザインの魅力」
2017 年 12 月 9 日～2018 年 1 月 28 日 市川市東山魁夷記念館／歌舞伎座プログラム 8 点を提供
- 平成 29 年度文京区企画展「漱石とぶんきょう」2018 年 2 月 5 日～11 日文京シビックセンター1 階展示室 2 アートサロン
本郷座プログラム（『続金色夜叉』明治 38 年 7 月）の表紙をパネル展示に提供
- インペリアルタイムズ企画展示第 2 弾「日比谷時間 緑と飲み、寛ぎを」2018 年 3 月 1 日～9 月 30 日
帝国ホテル本館 1 階正面ロビー特設スペース 映画『ヴァイキング』（1958 年公開）スチール写真を提供

出 版

- 『美しいキモノ 2017 年夏号』2017 年 5 月 20 日 ハースト婦人画報社
花柳章太郎スチール写真（『金色夜叉』昭和 13 年 5 月国際劇場上演）を図版として提供
- 『キネマ旬報ベスト・テン 90 回全史（1924～2016）』 2017 年 7 月 11 日 キネマ旬報社
映画スチール写真『祇園の姉妹』を提供
- 『美しいキモノ 2017 年秋号』2017 年 8 月 19 日 ハースト婦人画報社
写真集『魁玉歌右衛門』より五世中村歌右衛門（『不如帰』）を岩下尚史氏の連載の図版として提供
- 「市制施行 70 周年記念『茅ヶ崎を彩った 70 人 ゆかりの人物でたどる歴史風土』2017 年 10 月 1 日茅ヶ崎市
青木家旧蔵川上音二郎一座資料アルバムより「川上音二郎一座欧米興行関係より萬松園での集合写真」を提供
- 『「新 京都遺産 100」別冊太陽スペシャル』2017 年 10 月 2 日 平凡社
スチール写真「小津安二郎『彼岸花』撮影風景スナップ」を提供
- 『美しいキモノ 2017 年冬号』2017 年 11 月 20 日 ハースト婦人画報社
写真集『魁玉歌右衛門』より五世中村歌右衛門（『乳兄弟』）・雑誌『歌舞伎』明治 38 年 2 月号より表紙と河合武雄（『乳姉妹』）を岩下尚史氏の連載の図版に提供
- 『このまちアーカイブス 鎌倉編』2018 年 1 月三井住友トラスト不動産（web 版もあり）
<https://smtrc.jp/town-archives/city/kamakura/p07.html> 松竹大船撮影所外観のスチール写真を提供
- 『喝采』2018 年 6 月号 2018 年 2 月 23 日 株式会社博多座
七代目松本幸四郎（『勸進帳』弁慶）と初代松本白鸚（『仮名手本忠臣蔵』大星由良之助）のスチール写真を提供
- 『義太夫節浄瑠璃末翻刻作品集（第五期）』2018 年 2 月 25 日 玉川大学出版部
義太夫正本『眉間尺象貢』『本田善光日本鑑』『鎌倉大系図』『酒吞童子出生記』を底本として提供
- 「没後七回忌追悼写真集『女優 山田五十鈴』」2018 年 3 月 25 日 集英社インターナショナル
山田五十鈴アルバムよりスチール写真等を提供

プログラム掲載

- 「第 33 回四国こんぴら歌舞伎大芝居」2017 年 4 月 金丸座
三代目中村雀右衛門スチール写真（『籠釣瓶花街酔醒』大正 8 年 3 月明治座上演・『葛の葉』・『本朝廿四孝 奥庭』・『本蔵下屋敷』）を記事に提供
- 「團菊祭五月大歌舞伎」2017 年 5 月 歌舞伎座
「團菊回想録」（『演芸画報』明治 42 年 6 月増刊号）表紙を記事に提供
- 「明治座五月花形歌舞伎」2017 年 5 月 明治座
映画スチール写真『月形半平太』を記事に提供

- 「六月大歌舞伎」2017年6月 歌舞伎座
台本『八幡祭夜宮の賑』『名月八幡祭』『男達ばやり』『一本刀土俵入』『瞼の母』の表紙カットを記事に提供
- 「六月博多座大歌舞伎」2017年6月 博多座
写真集『魁玉歌右衛門』より四世中村芝翫（『助六』）と、五代目中村歌右衛門スチール写真（『伽羅先代萩』大正3年4月歌舞伎座）を記事に提供
- 「公文協中央コース 松竹大歌舞伎」2017年6月30日～7月30日 地方巡業
三代目中村雀右衛門スチール写真（『近江源氏先陣館』『櫓のお七』）を記事に提供
- 「公文協東コース松竹大歌舞伎」2017年6月30日～7月31日
「公文協西コース松竹大歌舞伎」2017年8月31日～9月25日
写真集『魁玉歌右衛門』より四世中村芝翫（『熊谷陣屋』）と五代目中村歌右衛門（『桐一葉』）を記事に提供
- 「七月大歌舞伎」 2017年7月 歌舞伎座
図書『黙阿弥』より河竹黙阿弥肖像写真を記事に提供
- 「芸術祭十月大歌舞伎」 2017年10月 歌舞伎座
辻番付『沓手鳥孤城落月』（明治39年3月20日東京座・大正2年11月10日本郷座）を提供
- 「吉例顔見世大歌舞伎」 2017年11月 歌舞伎座
六代目尾上菊五郎スチール写真（『天衣紛上野初花 入谷蕎麦屋の場』昭和6年1月東京劇場）を提供
- 「當る戌年吉例顔見世興行 東西合同大歌舞伎」2017年12月 ロームシアター京都
写真集『魁玉歌右衛門』より五世中村芝翫（『金閣寺』）と四世中村芝翫（『吉例曾我礎』）を記事に提供
- 「十二月大歌舞伎」2017年12月 歌舞伎座
雑誌『騒人』昭和5年3月号（『瞼の母』）を記事に提供
- 「新春浅草歌舞伎」2018年1月 浅草公会堂
『演芸画報』昭和15年2月号グラビア（『元禄忠臣蔵』）を公演プログラムの記事に提供
- 二月喜劇名作劇場『喜劇 有頂天一座』 2018年2月1日～12日 新橋演舞場／16日～23日 大阪松竹座
スチール写真（『王将』昭和29年3月明治座、『佃の渡し』昭和32年12月新橋演舞場、『女剣劇狂騒曲』平成5年11月新橋演舞場）を提供
- 「歌舞伎座百三十年 三月大歌舞伎」2018年3月 歌舞伎座
図書『梅田コマ・スタジアム 36年のあゆみ』よりスチール写真（『滝の白糸』昭和37年4月梅田コマ劇場）を提供／連載「筋書でみる歌舞伎座 130年」に辻番付・絵本筋書等の図版6点を提供

放送

- 『美の巨人たち 平櫛田中「鏡獅子」』2017年3月25日 22:00～22:30 テレビ東京
歌舞伎映画『鏡獅子』映像の一部及び六代目尾上菊五郎スチール写真（『鏡獅子』）を提供
- 『ニュースウォッチ9』2017年5月3日 21:00～22:00 NHK 総合テレビ
映画スチール写真『情炎』を憲法記念日の特集VTRの中に提供
- 『疾風怒濤の“KABUKI 者”市川海老蔵にござります。外伝 第二幕』2017年5月7日 19:00～20:54 BS日テレ
演劇ポスター（平成11年1月浅草公会堂上演）を提供
- 『開運！なんでも鑑定団』2017年5月9日 20:54～21:53 テレビ東京
歌舞伎映画『鏡獅子』映像の一部をゲストの尾上右近丈を紹介するVTRの中に提供
- 『中央区発こちらみんなの情報局』2017年8月1日 10:20／12:20／20:20 CATV 東京ベイネット 111ch
<https://www.youtube.com/watch?v=INjwOnopWk>
松竹大谷図書館所蔵資料及び外観写真等を、中央区区民メディアリポーターによる中央区の情報番組に提供
- 『たけし誕生 オイラの師匠と浅草』2017年9月20日 21:00～22:00（オンデマンド放送あり）NHKBSプレミアム
松竹演芸場外観のスチール写真を提供
- 『中央区テレビ広報番組「こんにちは中央区です」中央区まちかど展示館紹介コーナー』2017年11月12日～17日
CATV 東京ベイネット他 111ch・中央区役所公式 YouTube: <https://www.youtube.com/watch?v=YEC5D2KtDQE>
松竹大谷図書館及び閲覧室展示、台本など所蔵資料の紹介を中央区の情報番組に提供
- 『サワコの朝 ゲスト：かしまし娘 庄司照枝』2017年11月25日 7:30～8:00 MBS/TBS テレビ
図書『松竹八十年史』より「かしまし娘グラビア」を提供
- 「夕焼け酒場」 2018年3月3日 18:00～18:30 BS-TBS テレビ
川上貞奴スチール写真（『サロメ』大正4年5月本郷座）を提供